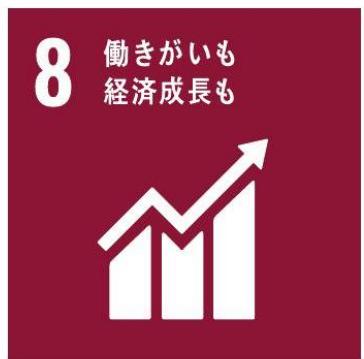


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



前回の授業

「廃油石けんつくり」 のおさらい

※9月15日（木曜日）





SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



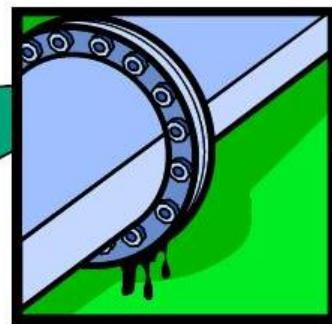
私たちが使った水はどこに行くの？



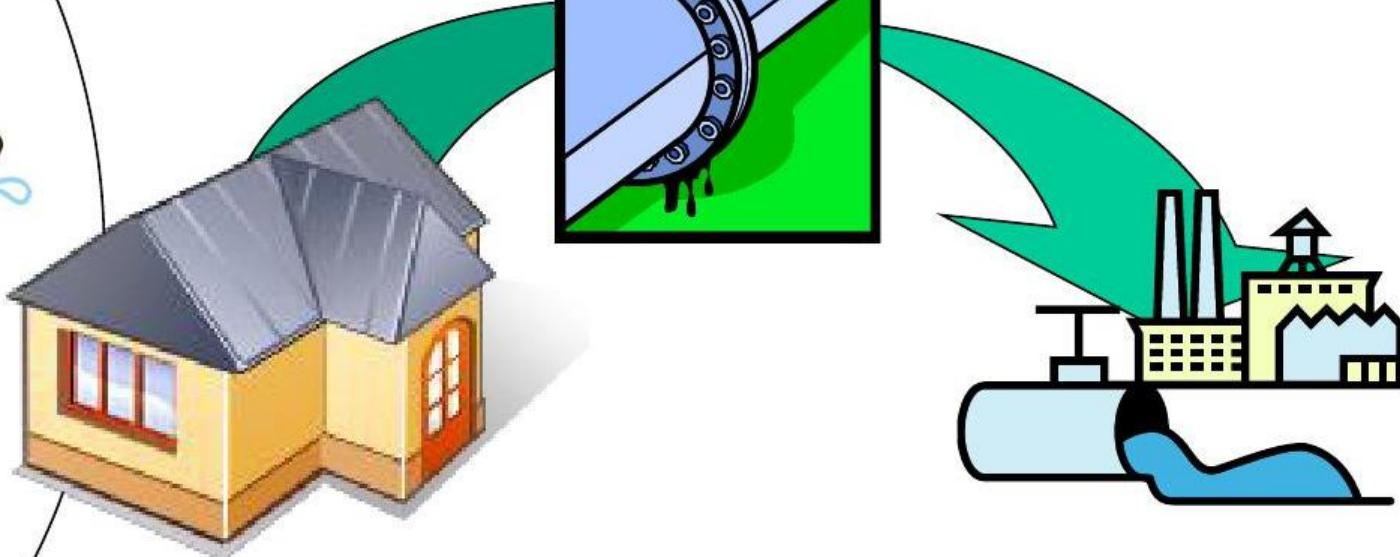
私たちが使った汚れた水は



下水管を通って



下水処理場できれいにして、
川に戻しています





東京都環境局

下水道が整備される前は？



環境省_せとうちネット

兵庫県立農林水産技術総合センター 水産技術センター

伊勢湾環境データベース

下水道が整備される前は？赤潮

水の循環

(地球をめぐる水の旅)



すいじょうき
水蒸気が冷えて、雲になる



雲が雨を降らせる

じょうはつ
太陽の熱で水が蒸発して
すいじょうき
水蒸気になる

降った雨が湖や川にあつまる



ダム

湖

琵琶湖

川

淀川

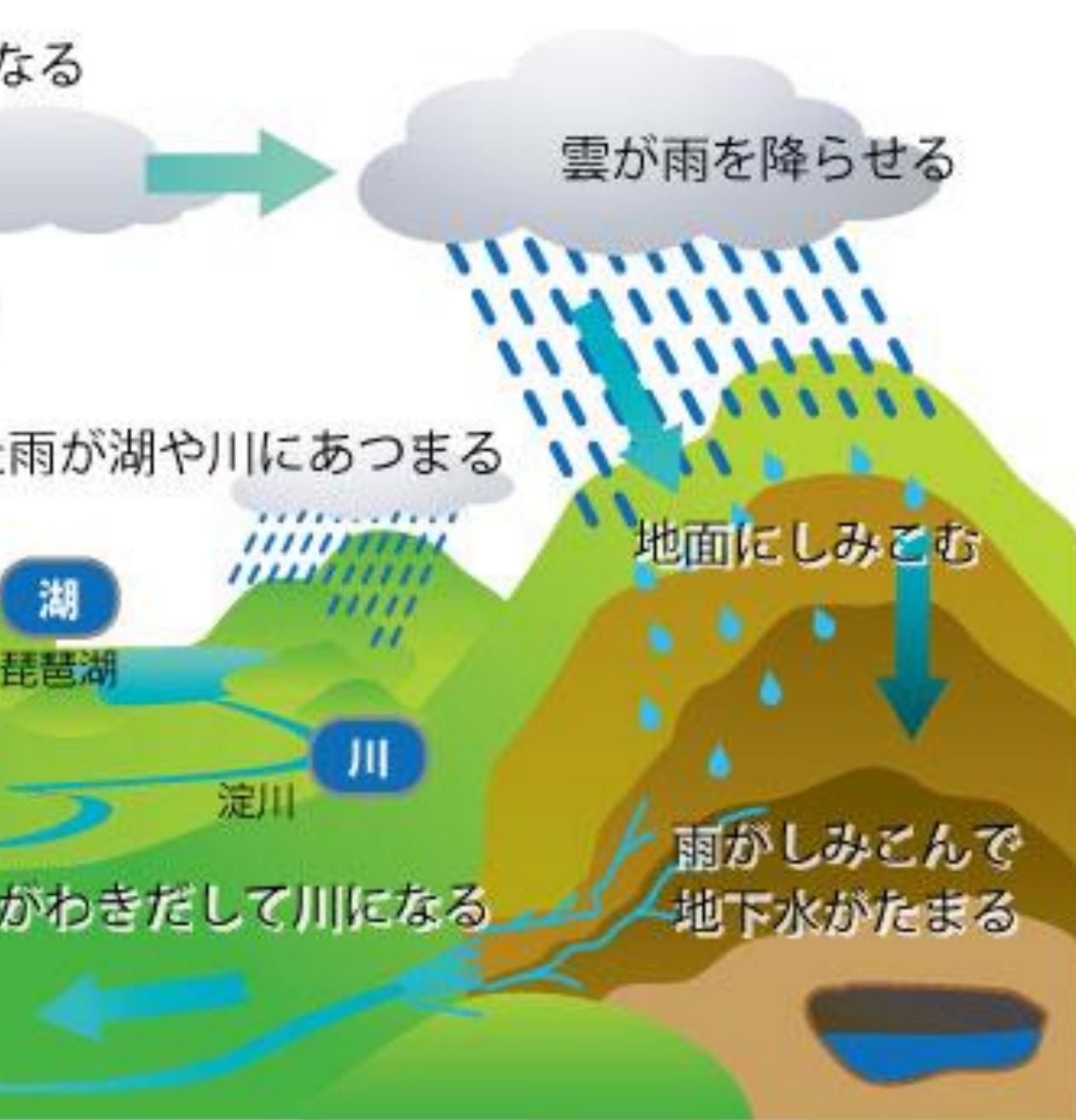
海

大阪湾

地下水がわきたとして川になる

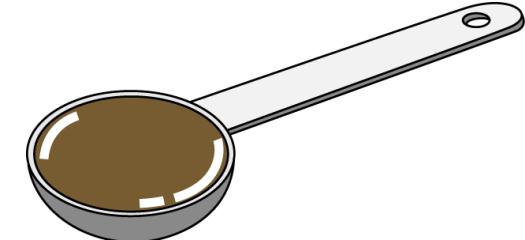
地面にしみこむ

雨がしみこんで
地下水がたまる



魚がすめる水質にするには?
バスタブ（300L）何杯分？

使用済みの天ぷら油（20ml）



① 5杯

② 10杯

③ 20杯

よく
浴そう
300㍑として…



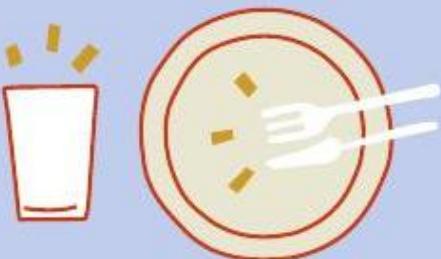
水を汚してしまうと、
その水をきれいにするために多くの水が必要になります。

これだけのものを流したら、魚が住める水質に
するのに、たくさんの水が必要になります

・私たちはこの水の循環の中で、
河川や池・湖沼、地下水などの
水を利用しています。

⇒私たちは、自然の循環の一部に
関り（かわり）をもっています。
自然や生きものへの責任があります。

台所ではこんなこと



食事や飲み物は必要な分だけつくり、飲み物は飲みきれる分だけ注ぐ。

食器を洗う前に、油汚れなどはふき取ります。



米のとぎ汁は植木の水やりに。養分を含んでいるので、よい肥料になります。



水きり袋と三角コーナーを利用して、野菜の切りくずなどの細かいごみをキャッチ。

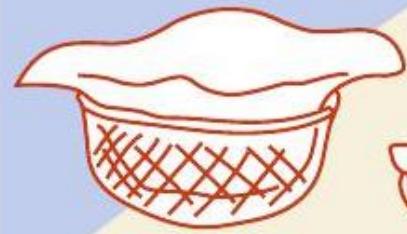


残った油は継ぎ足して使ったり、炒めものに使うなど、できるだけ捨てない努力を。やむをえず捨てる際は新聞紙などに吸わせてから。



食器を洗うときは洗い桶を使用し、洗剤は適量を水で薄めて使います。

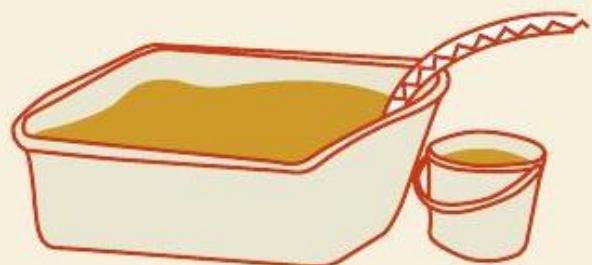
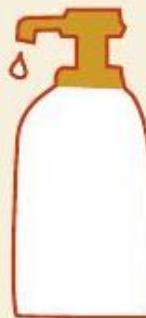
お風呂ではこんなこと



髪の毛などは排水口に目の細かいネットを張ってキャッチ。

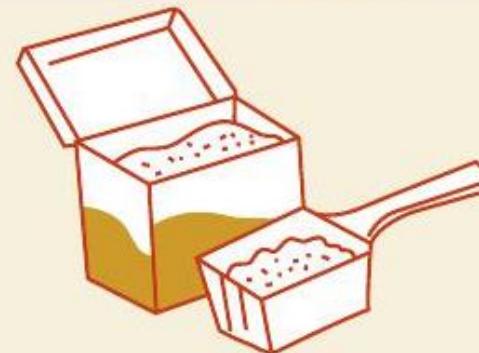


シャンプー・リンスは適量を守りましょう。



お風呂の残り湯は洗濯に。温水なので汚れ落ちがよくなります（衛生上、すぎぎは水道水で）。

洗濯ではこんなこと



洗剤は計量スプーンでしっかり計って。多く入れても汚れ落ちがよくなるわけではありません。



くず取りネットを取り付けて、細かいごみをキャッチ。

トイレではこんなこと



トイレは使用後にちよこちよこっと掃除しましょう。そうすれば、洗剤を使ってゴシゴシ掃除する回数はグーンと少なくてすみます。

前半終了 ⇒ 片岡講師へ

3Rをくらしの中で！

- ・リデュース (Reduce) ⇒ ごみを へらす
- ・リユース (Reuse) ⇒ ものを くりかえし使う
- ・リサイクル (Recycle) ⇒ ごみを しげんとして
さいりようする



- **リデュース (Reduce)** ⇒ 物を大切に使い、ごみを減らすことです。
 - 必要なものを必要な量だけ購入する
 - 食品を買いすぎない、つくりすぎない、食べ残さない
 - 流行に左右されない品質のよいものを選ぶ
 - 詰め替え製品を活用する
 - レンタル品の利用を考えてみる
- **リユース (Reuse)** ⇒ 使える物は、繰り返し使うことです。
 - リサイクルショップ、フリーマーケット、バザーを利用する
 - リターナブルびんを利用する
 - 「繰り返し、大切に使う」工夫を考える
- **リサイクル (Recycle)** ⇒ ごみを資源として再び利用することです。
 - 資源を正しく分別し、回収場所に出す
 - 地域の集団回収やスーパー等の店頭回収など、様々なリサイクル活動に参加する
 - 家庭用コンポストなどで生ごみを堆肥化する

まだある『R（アール）』

リペア（Repair）修理

⇒ものを修理して使うこと

リメイク（Remake）修理

⇒作りなおすこと

今日の授業は？ 服と環境

- 服はどれくらい

- ① 25%
- ② 50%
- ③ 95%

家庭から手放される衣服の量は年間約75万トン、
うち約50万トンがごみとして出されています。



ごみに出された衣服が
再資源化される割合はたった5%ほど。

1人あたり（年間平均）の 衣服消費・利用状況

購入枚数

 約**18** 枚

手放す服

 約**12** 枚

着用されない服

 **25** 枚

手放す枚数よりも購入枚数の方が多く、一年間一回も着られていない服が一人あたり25着もあります。

私たちができる事

①今持っている服を長く大切につかおう！

⇒服のお直し、リペア（Repair）

②リユース（再利用）でファッションを楽しもう！

⇒エコミュージアムでリユース（Reuse）、おさがり

③本当に必要か？よく考えよう！

⇒リデュース（Reduce）

④作られ方をしっかり見よう

⇒服を資源ごみとしてリサイクル（Recycle）

⇒再生原料、ペットボトルなどからのリサイクル（Recycle）

着物の3R

洋服の場合は、体の形にあわせて布を切きるので、カーブが多くなってむだな部分が出でてしまいますが、着物は女物でも男物でも細長い一反（いったん、幅36.1cm、長さ11.4m）の布から無駄なくきっちりと切り出だして仕立てることができます。

着物は、太っていてもやせていても着付けの仕方だけで調節でき、全て直線縫のため仕立直しも簡単でした。着られないほど古くなれば、すり切ききれるまでいろんな用途ようとにも使つかえ、最後は燃もやして灰はいにし、畑はたけの肥料にしていました。



3R

Reduce • Reuse • Recycle



IKEDA ECO MUSEUM

すりーあーるすいしん
池田市立3R推進センター・エコミュージアム

エコミュージアムでは？



今日の授業は、アップサイクル！

捨てられるはずだったものを、アイディアやデザインでより良く生まれ変わらせること

アップサイクル

「素材」はそのまま活用。
再生のための資源化に
かかるコストは不要。



ホテルのシーツからTシャツを作る

リサイクル

回収したものを
一度資源に戻してから
再生して製品を作る。



牛乳パックからトイレットペーパーを作る



『ハギレで
かんた
ん！
リース作り
♥』

おしまい！